

『健康・安全で働き甲斐のある職場をつくる』

—日本学術会議の提言を実効あるものに—

岸-金堂玲子・森岡孝二 編著

ミネルヴァ書房 2016年

本誌「公衆衛生」の全24回の連載をもとに、加筆修正のうえ書籍化したものである。望ましい労働環境とは何か、働く人びとのよりよい健康・安全・生活を築くシステムの再構築に向けた具体策を提示する。

労働者の生活や健康や安全の問題は、日本社会の発展や持続性、日本の将来のあり方にも直結する重要な課題である。日本学術会議では、医学、保健学に加えて法律や経済、工学など多様な分野から委員が参画し、海外の動向を含めて広範な内容の審議を行い、その結果を2013年4月に提言としてまとめた。本書は、提言作成に関わったメンバーを中心に、その内容をわかりやすく解説したもので、提言作成時には取り上げられていなかった新規のトピックスも追加している。当事者である働く人、産業保健専門家、公衆衛生行政に携わる方、経営者および労働者諸団体など、一般国民、関係諸機関やメディアなどを含めた広範な国民の中で、相互理解を深めつつ、実際に現場での問題解決に有効で、かつ近未来の確かな羅針盤になりうるような内容であることを目指す。資料として日本学術会議の提言も収載。

●主な目次

序章 労働雇用問題がなぜ現代日本で最重要課題なのか？

第Ⅰ部 今、雇用の場で何が起きているか？

現代日本の長時間過重労働の実態とその背景／過重労働

と過労死をいかに防止するか／ブラック企業の雇用実態と労務管理戦略／非正規雇用労働者の安全・健康・権利／非正規雇用—労働法から見た問題点と今後の解決の方向性

第Ⅱ部 職場の環境安全問題とリスク管理・マネジメント
日本の労働安全衛生統計・調査と予防活動／危険有害な労働環境の現状と今後の改善方策／産業環境の変化と労働災害管理システム／放射線作業者の健康と健康リスク管理／公害から見た労働者災害

第Ⅲ部 労働と関係する病気の予防と働く人の健康増進
労働関連疾患としての循環器疾患、糖尿病、不眠症などの実態、予防対策／印刷労働者の胆管がん多発はなぜ起こったのか／職場のメンタルヘルス／これからの職場のメンタルヘルス対策／女性労働者の健康と安全／働く高齢者の健康・安全

第Ⅳ部 これからの職域保健サービスのあり方—重要な専門職の役割

労働安全衛生法体系と自主的改善のあり方／産業医制度の歴史・現状・課題／産業看護職【制度】の歴史と課題／オキュペーションナルハイジニストの重要性／それぞれの職場における産業技術職の活動・位置づけと教育訓練／中小企業・小規模事業所における産業保健活動／地域における産業保健活動の現状と課題、方策

第Ⅴ部 新しい取り組みの強化世界の潮流を踏まえてどのような改革と改善を進めるか？

未来の労働者の健康・安全・生活を守るために／国際労働基準の日本での批准状況／企業の労働CSR強化の方向性と労使関係の今後のあり方／子育てと仕事の両立の現状と課題／税・社会保障一体改革により、「逆機能」の解消を

終章 日本学術会議提言が実効あるものになるために

お知らせ

医師・歯科医師・薬剤師の皆さまに届出のお願い

わが国に居住する医師・歯科医師・薬剤師の方は、2年に1度12月31日現在における住所地、従業地、従事している業務の種別等、医師法、歯科医師法、薬剤師法で規定されている事項について、当該年の翌年1月15日までに届け出ることが義務付けられています。

本年はその届出年に当たりますので、所定の届出票に記入の上、原則として住所地の保健所まで提出してください。複数の従事先がある場合は、1枚の届出票に主たる従事先及び従たる従事先を記載して提出願います。また、12月31日現在就労していない場合であっても、届出票の提出漏れないようお願いいたします。

この届出を基に、「医師・歯科医師・薬剤師調査」が実

施され、その集計結果は今後の厚生労働行政の大切な基礎資料となります。

また、届出を行わないと「医師等資格確認検索システム」及び「薬剤師資格確認検索システム」に氏名等が掲載されません。

医師・歯科医師(<http://licenseif.mhlw.go.jp/search/>)

薬剤師(<http://yakuzaisi.mhlw.go.jp/search/>)

なお、届出票の用紙につきましては最寄りの保健所までお問い合わせいただくか、厚生労働省のホームページ(<http://www.mhlw.go.jp/toukei/oshirase/>)からダウンロードしてください。

厚生労働省